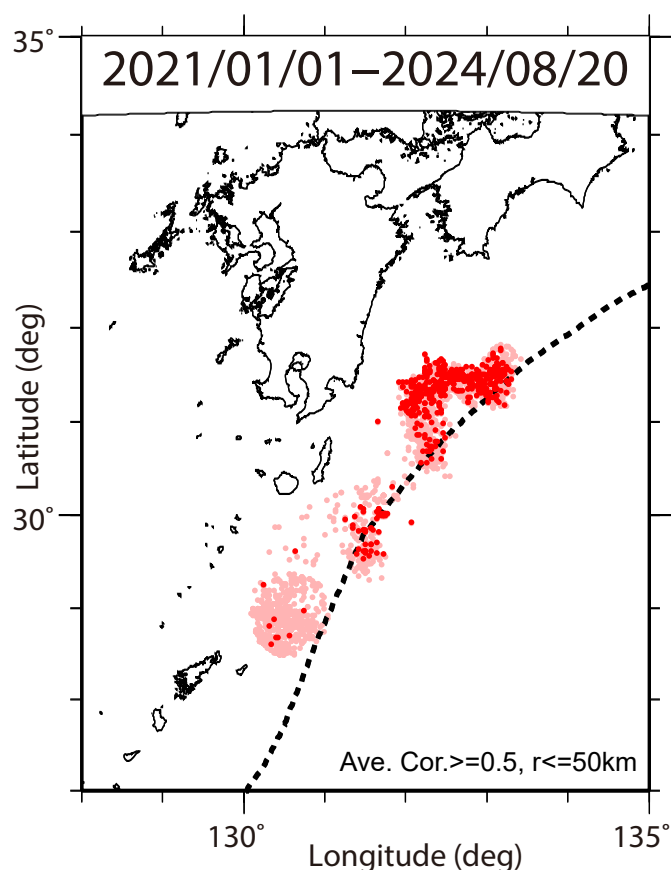
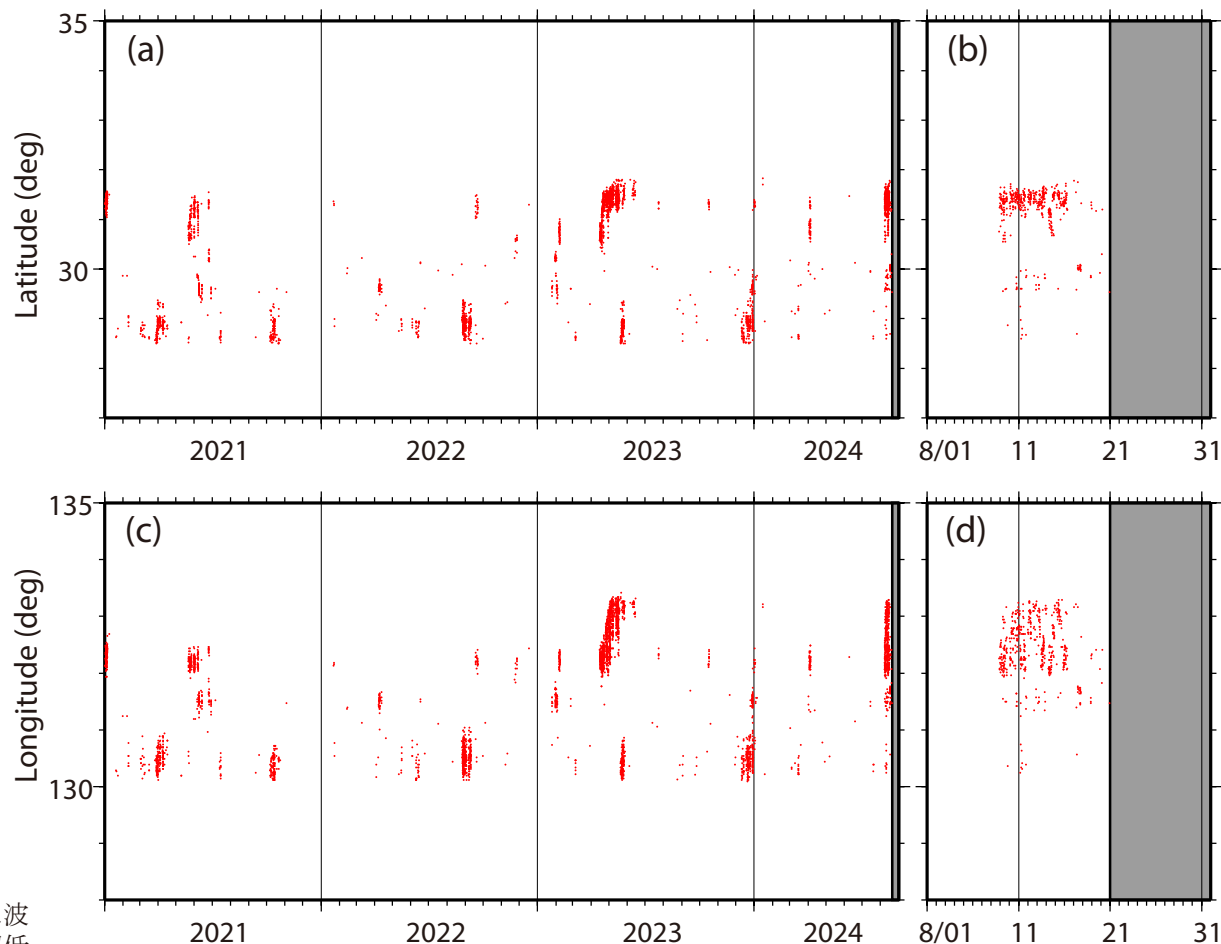


日本周辺における浅部超低周波地震活動（2024年5月～7月）（つづき）

- 防災科研F-net記録の波形相関解析によって既知の地震・超低周波地震の類似イベントを検出。
- 8月8日の地震以降、日向灘及びその周辺域で超低周波地震活動。
- 17日以降は活動度低下。



第3図. 2021年1月1日から2024年8月20日までの期間内に波形相関解析 [Asano et al. (2015)] によって検出された超低周波イベントの震央分布. 検出イベントを防災科研の手動または自動検測震源と照合して通常の地震を除去した後、それ以外を超低周波イベントとして桃色（2024年7月31日以前）、および赤色（8月1日以降）の点でそれぞれ示す。



第4図. 第3図と同じ期間内に検出された超低周波イベントの時空間分布. 超低周波イベントを赤色の点で示す. (a)および(b)に緯度分布の、(c)および(d)に経度分布の時間変化をそれぞれ示す. また、(a)および(c)に2021年1月1日以降、(b)および(d)には2024年8月1日以降の分布をそれぞれ示す。